

バンコク 2018 ユースオリンピック競技大会アジア地域予選
日本代表選手選考要項

1. 選考方針

ユースオリンピック競技大会で活躍できる競技者を選考する。さらに、オリンピズムを十分理解し、国際的競技者としての自覚と行動がとれる競技者を育成する。

2. 参考競技会

- ・2017年度本連盟主催及び後援競技会
 - ・2018年度高校総体各都道府県予選およびその予選大会
 - ・2018年度日本グランプリシリーズ及びゴールデングランプリ
- ※ただし、選考会議までに終了した大会を対象とする。

3. 選考基準

- (1) 強化育成部員が推薦し、本大会で活躍が期待される競技者

4. 選考方法

以下の優先順位に基づいて選考する。

- (1) 選考基準に則り強化育成部選考会議にて選考原案を作成し、強化委員長及び専務理事が承認する。
(2) 育成と普及に配慮して、各ブロックの極端な人数格差がないようする。

5. 補足

- (1) 対象者は、2001年、2002年生まれ。
(2) 各種目最大2名までエントリーできる。
(3) 個人種目は1種目のみ出場できる。
(4) 各種目でユースオリンピック競技大会（2018／ブレノスアイレス）（以下、ブレノスアイレスユースオリンピック）に出場できる選手数は国際陸上競技連盟によって大陸毎に定められ、本大会で出場枠を獲得した競技者は、ブレノスアイレスユースオリンピックに出場する資格を得る。ブレノスアイレスユースオリンピックの派遣人数枠及び代表選手の正式決定は、その後派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会により決定される。
(5) 本大会は、2018年7月4日から5日までバンコク（タイ）で開催される。

以上